

オートショックAED質疑応答 (市民用)

Q 1	<b>オートショックAEDとは何か。</b>
A 1	電気ショックが必要な傷病者に対して、救助者がショックボタンを押す必要が無く、自動で電気ショックが行われる機械です。
Q 2	<b>オートショックAEDを使用するために特別な資格や講習を受講する必要があるのか。</b>
A 2	特別な資格や講習は必要ありませんが、安全に使用するために可能な限りオートショックAEDの取り扱いを含む講習を受講してください。
Q 3	<b>なぜオートショックAEDが必要なのか。</b>
A 3	電気ショックが必要な状態であるにも関わらず、様々な理由から電気ショックが行われていない事例が存在します。オートショックAEDが普及することで、必要な傷病者に確実に電気ショックを行える可能性があります。
Q 4	<b>一般的なAEDとオートショックAEDを見分ける表示はあるのか。</b>
A 4	見易い箇所にオートショックAEDのロゴマークが表示されています。
Q 5	<b>一般的なAEDかオートショックAEDか判別ができない場合は、どのように対応すべきか。</b>
A 5	オートショックAEDのロゴマークを確認することで判別できます。また、設置場所に掲示されている識別標識で判別できることもあります。
Q 6	<b>オートショックAEDであることがわかるロゴマークのデザインはどのようになっているか。</b>
A 6	添付のとおりです。
Q 7	<b>オートショックAEDはどのような場所に設置されるのか。</b>
A 7	使用者と場所を限定し、一定程度トレーニングを行ったものが勤務する場所に設置していく予定です。しばらくの間は、不特定多数の救助者の使用が想定される場所（デパート、駅、空港等の公共施設）には設置しない方針です。
Q 8	<b>一般的なAEDとオートショックAEDの使い方に違いがあるのか。</b>
A 8	一般的なAEDは救助者が自ら安全を確認後ショックボタンを押しますが、オートショックAEDは、心電図の解析後、必要に応じて自動で電気ショックを行います。
Q 9	<b>オートショックAEDは小児、乳児にも使用可能か。</b>
A 9	使用可能です。但し、機種によって <b>未就学児童用</b> に切り替えるスイッチ及び <b>未就学児童用</b> の電極パッドがありますので、必要に応じて切り替えてご使用ください。
Q 1 0	<b>オートショックAEDを使用時も心肺蘇生の実施手順は同じか。</b>
A 1 0	実施手順は同じです。
Q 1 1	<b>近くに一般的なAEDとオートショックAEDがある場合、どちらを優先して使用するべきか。</b>
A 1 1	電気ショックを少しでも早く行うために直近のAEDが優先されます。但し、オートショックAEDの使用 방법에不安がある場合は、使用方法を熟知している一般的なAEDを選択してください。
Q 1 2	<b>一般的なAEDとオートショックAEDの電源の入れ方は同じか。</b>
A 1 2	従来と同じです。電源ボタンを押すと電源が入ります。（蓋を開けることで自動で電源が入る機種もあります。）
Q 1 3	<b>電気ショックボタンと間違えて電源ボタンを押したらどうなるのか。</b>
A 1 3	電源が切れます。
Q 1 4	<b>電源を入れると、どのようなメッセージが流れるのか？（オートショックAEDである旨のアナウンスはあるのか。）</b>
A 1 4	機種によって違います。中には「オートショックAEDです。」の音声メッセージが流れるものもありますが、ガイド機能の無い機種もあり統一されておりません。
Q 1 5	<b>音声案内のボリュームはどのくらいなのか。</b>
A 1 5	一般的なAEDと同程度です。

Q 1 6	電極パッドの貼付位置は一般的なAEDと同じか。
A 1 6	一般的なAEDと同じです。但し、機種によって電極パッドの形状に差異があることから、電極パッドに表示されている位置に貼付してください。
Q 1 7	電源を入れると、直ちに心電図の解析（電気ショックが必要かどうかの判断）が始まるのか。
A 1 7	電源を入れ、傷病者の胸部に電極パッドを貼付することで解析が始まります。
Q 1 8	電気ショックが必要な場合、電極パッドを貼付してから概ね何秒で電気ショックが行われるのか。
A 1 8	機種によって異なりますが、概ね5秒程度です。
Q 1 9	電源を入れ電極パッドを貼付したら、何もしなくていいのか。
A 1 9	音声メッセージに従って行動してください。電気ショック後はAEDの音声メッセージ確認し、ただちに胸骨圧迫を再開してください。胸骨圧迫は30回で、人工呼吸2回の心肺蘇生を繰り返し行ってください。
Q 2 0	電気ショックを実施する直前のメッセージはどのようなものか。
A 2 0	傷病者から離れるよう注意喚起のメッセージに続き、カウントダウン（例：スリー、ツー、ワン）またはブザーの後に電気ショックが実施されます。
Q 2 1	騒音等で解析に気づかず胸骨圧迫を続けることで救助者の感電が危惧されるが、音声以外に視覚的な安全対策等は為されているのか。
Q 2 1	機種によって違いがあり統一されておりません。お使いの機械についてあらかじめ確認することをお勧めします。AEDの前のパネルにカラーイラストやテキストメッセージで注意喚起が表示される機種もあります。
Q 2 2	電気ショック後、若しくはショックが不要な場合のメッセージは一般的なAEDと同じか。
A 2 2	一般的なAEDと同様です。電気ショック後、若しくはショック不要のメッセージの後は、直ちに胸骨圧迫を開始してください。
Q 2 3	一般的なAEDと同様、2分ごとに心電図の解析のメッセージが流れ、必要に応じて電気ショックが繰り返されるのか。
A 2 3	その通りです。オートショックAEDも同様に、2分ごとに心電図の解析のメッセージが流れ、必要に応じて電気ショックが繰り返されます。
Q 2 4	誤って胸骨圧迫中に電気ショックが行われた場合、救助者に健康被害は生じないのか。
A 2 4	海外では、感電により救助者が軽いやけどをしたとの報告があります。充分ご注意ください。
Q 2 5	電極パッドを貼付後、傷病者に痙攣や体動があった場合若しくは他者が体に触れているのを視認した場合など、心電図の解析や電気ショックを途中で強制停止できるようなボタンはあるのか。
A 2 5	強制停止（キャンセル）ボタンはありません。電源を切ることで強制停止してください。
Q 2 6	電気ショック後、傷病者に目的のあるしぐさ、あるいは普段どおりの呼吸が出現した場合でも、オートショックAEDの電極パッドは貼付したままか。
A 2 6	心停止の状態から回復しても、原因の治療ができない状態では再び心停止に陥る可能性があります。電極パッド及びAEDの電源はそのまま、救急隊や医師の到着まで傷病者から目を離さないで下さい。
Q 2 7	一般的なAEDとオートショックAEDは、メーカーが同じであれば電極パッドの互換性はあるのか。
A 2 7	互換性があります。